

ニュースリリース

被災地向けの2012年アジア財物保険料率が上昇：マーシュ

その他の種目は競争的環境とキャパシティの確保により横ばいあるいは低下

シンガポール 2012年2月1日 本日マーシュにより発行された報告書によれば、自然災害によって被災したアジア地域においては、2011年の記録的な保険損失の後、アジアにおける商業保険料率は上昇するものと予測されています。また、本報告書では、多くの保険分野と保険市場において、保険会社のマーケットシェアの競争的環境が引き続き堅調であるため料率の低下傾向が持続するだろうと予測しています。

実質的な巨大災害による損失は、多くの保険会社に2011年の料率を模索させ、特に財物保険市場においてはその傾向が顕著であったとマーシュがこのほど発行した報告書「アジアインシュランスマーケットレポート2012—リスクと保険展望をナビゲートする」で述べています。災害に見舞われた地域においては、洪水保障などの財物および自然災害保険について料率が30%以上もアップしました。

本レポートによれば、アンダーライターがアジアにおけるビジネスの拡大の機会を探る中で、保険資本の持続的な流入により、保険料率の包括的な上昇を阻止されている状態です。地場産業がより高度化され続けていく中で、現地および地域の保険会社は依然として競争力を保っています。

「再保険コストが昨年の記録的な損失により上がったにも関わらず、多くの被保険者には伝わっていませんでした。」とアジアにおけるマーシュの統括責任者であるアラン・チアは述べ、「これに加えて、資本の流入、建設分野における持続的な成長そして保険とリスクマネジメントへの認識の向上により広域な保険市場への昨年の巨大災害の影響を知らしめるのです。」と付け加えました。

特に巨大災害リスクと、直近もしくは扱いが困難な損害履歴の両方もしくはいずれか一方についての更なる財物保険料率の高騰とは別に、例えば、建設、一般賠償責任、専門職業賠償責任そして金融機関などのその他の種目の料率低下は依然として達成可能でしょう。

米国株式市場に上場するアジア企業向けの役員賠償責任保険については依然として上昇傾向であり、2010年に始まった中国企業に対する米国証券会社の集団訴訟の急激な増加傾向が続いています。直近の資料によれば訴訟件数は既にピークを迎えたとしているにも関わらず、料率は依然として2012年も上昇傾向であると予測しています。

東日本大震災の被災地において操業する事業に対して、キャパシティの引き下げと料率アップの後、日本における料率は既に安定化しています。タイでは洪水の影響を受けた地域を対象とした財物保険の料率が上昇しましたが、その他の保険種目については安定した状況を保持しています。

マーシュが発行した本レポートの主要な調査結果は以下の通りです。

- ・ 東日本大震災とタイ洪水による巨大損害の後、アンダーライターは事業中断、構外利益中断、そしてサプライチェーン保険に対してより警戒感のあるアプローチを実践している。
- ・ 賠償責任保険については十分なキャパシティと競争力が続いたが、アジアほぼ全域にわたり料率は5%から20%ダウンした。
- ・ アジアの供給会社が貿易パートナーのヨーロッパおよびアメリカにおける信用力を警戒する動きから、取引信用保険に対する関心が高まりを見せるようになっている。

マーシュが発行するアジア保険市場年次レポートは商業保険市場のトレンドと中国、香港、インドネシア、日本、韓国、マレーシア、フィリピン、シンガポール、台湾、そしてベトナムの11カ国と地域のアジアの主要な商業保険条件に関する詳細にわたる情報を掲載しており、www.insurancemarketreport.com から入手が可能です。アジア以外の地域や多国籍企業向けのマーシュによるレポートも用意しています。

マーシュ・インクについて

保険仲介とリスクマネジメントの世界的リーディングカンパニーであるマーシュ・インクは、お客様と一体となり、革新的な各業界特有のソリューションを定義、設計、提供し、お客様の成功を支援しています。約25,000名の従業員が100ヶ国以上のお客様にサービスを提供しています。マーシュは、リスク、戦略そして人的資本の分野でお客様にアドバイスとソリューションを提供するグローバルプロフェッショナルサービスカンパニーであるマーシュアンドマクレナンカンパニーズ（ニューヨーク証券取引所上場、取引銘柄はMMC）の100%出資子会社です。マーシュアンドマクレナンカンパニーズには全世界で52,000名の従業員が在籍し、その年間総収入は100億米ドル超、マーシュの他にリスクおよび再保険仲介のガイカーペンター、人事コンサルティングおよび関連サービスのマーサー、マネジメントコンサルティングのオリバーワイマンを傘下に置いています。ツイッターは[@Marsh_Inc](https://twitter.com/Marsh_Inc).

お問い合わせ

マーシュジャパン株式会社
広報
高田 裕美子
03-5334-8547
yumiko.takada@marsh.com